別　紙

議 事 の 経 過

第 一 日　平 成 二 十 五 年 三 月 四 日　　開 会　午 前 十 時 ０ ０ 分

○ 議 長 （ 野 呂 日 出 男 君 ）
みなさん、おはようございます。
ただ今の出席議員数は、十四名であります。
定足数に達しておりますので、ただ今から平成二十五年第一回藤崎町議会定例会を開会いたします。
これから、本日の会議を開きます。
日程第一、会議録署名者の指名を行います。
会議規則第百十五条の規定により会議録署名者は、
五番　奈良岡文英君
六番　小野稔君
七番　藤林公正君を指名いたします。
日程第二、会期の決定を議題といたします。
本定例会の会期及び会期日程については、議会運営委員会で審議いたしましたので、議会運営委員長から報告を求めます。
奈良岡文英議会運営委員長。
［議会運営委員長　奈良岡文英君　登壇］
○ 議 会 運 営 委 員 長 （ 奈 良 岡 文 英 君 ）

みなさんおはようございます。
ただ今から議会運営委員会で審議いたしました結果をご報告申し上げます。
去る二月二十八日、午前十時から小会議室において、地方自治法第百九条の二第四項第一号の所管事務調査をするため議会運営委員会を開催し、平成二十五年第一回藤崎町議会定例会の会期及び会期日程について各委員の意見を十分尊重のうえ、慎重に審議いたしましたところ、会期は本日から三月十四日までの十一日間とし、会期日程についてはお手元に配布しておりますとおり
三月四日は、開会・会議録署名者指名・会期の決定・諸般の報告・町長提案理由説明・予算特別委員会設置・議案（請願）審議・採決
三月五日・六日は、議案熟考のため休会
三月七日は、町政に対する一般質問
三月八日は、休会
三月九日・十日は、休日及び日曜日のため休会
三月十一日は、各常任委員会開催のため休会
三月十二日・十三日は、予算特別委員会のため休会
三月十四日は、議案審議・採決・閉会
以上のとおり議会運営委員会で決定いたしましたことを、ご報告申し上げます。
○議長（野呂日出男君）
お諮りいたします。
ただ今、議会運営委員長から報告がありましたとおり、本定例会の会期は本日から三月十四日までの十一日間とし、休会日はお手元に配布してあります日程表のとおりにしたいと思います。

これに、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（野呂日出男君）

異議なしと認めます。

よって、会期は本日から三月十四日までの十一日間に決定いたしました。

○議長（野呂日出男君）

日程第三、諸般の報告を行います。

議案等の受理事項については朗読を省略し、お手元に配布してあります印刷物によりご了承願います。

次に、平成二十五年二月五日付け青森県後期高齢者医療広域連合告示第三号で、青森県後期高齢者医療広域連合議会の議員選挙において、青森市議会議長丸野達夫氏が当選の告示をされましたことをご報告いたします。

次に代表監査委員から監査報告を求めます。

神忠勝代表監査委員。

［代表監査委員　神忠勝君　登壇］

○代表監査委員（神忠勝君）

おはようございます。

監査報告を申し上げます。

例月出納検査については、去る二月二十五日、二十六日及び二十七日の三日間にわたり、一月分の各会計の収入・支出について、町長から提出されました出納関係諸帳簿並びに支出に関する証書類等を照合監査いたしましたところ、適正かつ正確に処理されており異常ないものと認めました。

以上であります。

○議長（野呂日出男君）
監査報告が終わりました。
これで諸般の報告を終わります。
日程第四、報告第一号から報告第二号まで、諮問第一号及び議案第一号から議案第二十二号までを一括上程し、町長から提案理由の説明を求めます。
町長平田博幸君。
［町長　平田博幸君　登壇］
○町長（平田博幸君）
（提案理由の説明　別紙のとおり）
○議長（野呂日出男君）
日程第五、予算特別委員会設置の件を議題といたします。
お諮りいたします。
本定例会は、平成二十五年度の各会計予算案が提案されておりますので、議員全員の委員をもって構成する予算特別委員会を設置し、議案第十六号から議案第二十二号までを、これに付託のうえ、審査することにいたしたいと思います。
これに、ご異議ありませんか。
（「異議なし」の声あり）
○議長（野呂日出男君）
異議なしと認めます。
よって、本件については、議員全員の委員をもって構成する予算特別委員会を設置し、議案第十六号から議案第二十二号までを、これに付託のうえ、審査することに決定いたしました。
○議長（野呂日出男君）

日程第六、請願第一号ＴＰＰへの参加反対の意見書を求める請願を議題といたします。

請願第一号の紹介議員の　浅利直志　君から、趣旨説明をお願いします。

浅利直志君。

〔浅利直志君　　登壇〕

○十三番（浅利直志君）

あらためまして、おはようございます。

だいぶ長くなっておりますので、私のＴＰＰへの参加反対の意見書を求める請願の趣旨説明を、簡潔にやりたいと思います。

請願団体は、国民の食糧と健康を守る津軽地区連絡会　代表者　黒沼利三　氏でございます。請願の趣旨は、お手元に趣旨文書が配布されておりますので、私は二枚目の二ページ目の所から説明を結論を説明したいと思います。

ＴＰＰ参加は、一部の輸出大企業、多国籍企業には利益をもたらすかも知れませんが、これまで四十四の道府県議会、八割の市町村議会が反対や慎重な対応を求めているとしている意見書を政府に提出しているのは、ＴＰＰが多くの国民の国益に反するからに他なりません。よって、国民の命やくらし、農業や食料、医療、雇用や地域経済の破壊につながり、国の主権までなくしかねないＴＰＰへの交渉参加を行わないこと、新政権は国民世論と総選挙で掲げた自らの公約をしっかり守ることを求めるものであります。

以上、新政権がＴＰＰ交渉に参加しないよう意見書を採択の上、地方自治法第九十九条により、改めて政府へのはたらきかけを行うよう請願の採択をお願いするものであります。今年は、ＴＰＰ交渉参加の問題についての正念場でもございます。ぜひ、地域経済、そして米などの農業を守り、地域経済を守るためにも本請願を採

択してくださりますよう重ねてお願いいたします。
請願項目は、ＴＰＰ交渉には参加しないこと、でございます。よろしくお願いいたします。
○議長（野呂日出男君）
これから質疑を行います。
（「なし」の声あり）
質疑なしと認めます。
これから討論を行います。
（「なし」の声あり）
討論なしと認めます。
これから、請願第一号を採決いたします。
請願第一号は、採択することにご異議ありませんか。
（「異議なし」の声あり）
○議長（野呂日出男君）
異議なしと認めます。
よって、請願第一号は採択することに決定いたしました。
浅利直志君。
○十三番（浅利直志君）
ただいまの請願採択、ありがとうございます。
つきましては、関係機関へ意見書を提出していただきたく、お取り計らいの程をお願いいたします。
○議長（野呂日出男君）
お諮りいたします。

ただいま、浅利直志君から意見書を提出したい旨の発言がありました。

これに、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（野呂日出男君）

異議なしと認めます。

よって、意見書を提出することに決定いたしました。

なお、意見書の作成につきましては、紹介議員と本職にご一任願います。

○議長（野呂日出男君）

これをもって、本日の日程は終了いたしました。

本日は、これにて散会いたします。

ごくろうさまでした。

散会　午前十一時九分